

参 考 資 料 目 次

参考資料 1	電動車椅子に関連する JIS 及び ISO での規格の比較	参考資料- 1
1—1	電動車椅子に関連する JIS 及び ISO での規格の比較	参考資料- 1
1—2	JIS T9208 における星数の表示	参考資料- 2
参考資料 2	車椅子スペック一覧表	参考資料- 3
2—1	ハンドル形電動車椅子（電安協会員メーカー）	参考資料- 3
2—2	ハンドル形電動車椅子（非電安協会員メーカー）	参考資料- 4
2—3	標準型形電動車椅子	参考資料- 5
2—4	手動式車椅子	参考資料- 6
参考資料 3	鉄道における車椅子利用者の利用実態調査	参考資料- 7
3—1	調査票	参考資料- 7
3—2	調査結果	参考資料-10
参考資料 4	路線バスにおける車椅子利用者の利用実態調査	参考資料-16
4—1	調査票	参考資料-16
4—2	調査結果	参考資料-18
参考資料 5	福祉器具（用具）の制度面での位置づけ	参考資料-19
参考資料 6	海外で使用するハンドル形電動車椅子の スペック一覧表	参考資料-20
参考資料 7	平成 19 年度調査研究を踏まえた現行の取り扱い	参考資料-30

電動車椅子に関連するJIS及びISOでの規格の比較

構造要件		JIS T9208（抜粋）		ISO7176シリーズ等（抜粋）		
⑥速度	6.性能	最高速度	平坦路において6Km/h以下	ISO 7176-1	1	※規格の対象となる車椅子の規定 身体障害者用で、最高時速 15km 以下の、屋内用及び屋外用電動車いす並びに電動スクーターに規格が適用される
②直下路走行性能 ③180度旋回に必要な回転寸法		回転性能	1.2M形(タイプⅠ) 幅1.2mの直角路を曲がれなければならない 1.0M形(タイプⅡ) a)幅0.9mの直角路を5回まで切返して曲がれなければならない b)幅1.0mの直角路を切返しなしで曲がれなければならない c)1.8m未満の幅で180°の回転ができなければならない	—	—	—
⑥速度		7.3制御部	速度は、最高速度まで任意に調節できなければならない	—	—	—
		7.3.1速度切替装置	タイプⅡ(回転性能1.0M形)は、最高速度を2Km/h以下に設定できる速度切替装置を装備しなければならない なお、タイプⅠ(回転性能1.2M形)は、速度切替装置がなくてもよい	—	—	—
⑤クラッチ	7.制御	7.9手押し走行装置	手押し移動ができる状態に切り替える装置を装備する その装置は次による a)第三者から容易に認識でき、かつ、操作が容易にできなければならない b)手押し走行装置の位置を使用者の手足が乗車中に届く範囲の外に配置するなど、乗車中の使用者によって手押し状態にできてはならない c)手押し移動を維持できる機能をもつ場合は、使用者が乗車中に手押し状態を解除する機能を装備することが望ましい d)手押し移動を維持できる機能をもち、使用者が乗車中に手押し状態を解除する機能を装備しない場合には、10°の斜面において傾斜停止が可能な補助的な制御機能を装備しなければならない	ISO7176-14	8.11	※操作力の規定 走行や自動ブレーキシステムを解除する場合、解除装置は以下による a) いずれかの部品を外す必要がないこと b) 変速装置に影響を与えないこと c) 道具を必要としないこと d) －押したり、腕の力を必要とする場合、60N(≒6kgf)を超えない範囲で操作できること －片手で操作する場合、13.5N(≒1.35kgf)を超えない範囲で操作できること －指で操作する場合、5N(≒0.5kgf)を超えない範囲で操作できること －足で押して操作する場合、100N(≒10kgf)を超えない範囲で操作できること －足で引いて操作する場合、60N(≒6kgf)を超えない範囲で操作できること
①基本寸法	8.寸法及び角度	全長 1200mm 全幅 700mm 全高 1200mm		ISO7176-26	4	全長 1200mm 全幅 700mm 全高 1090mm
⑦鋭利な突出部	9.外観	外観は次のとおりとし、使用者及び介助者の安全性を損なってはならない a)仕上げは良好で、各部に変形、亀裂、溶接不良などがなく、人体に触れる部分並びに人体に触れるおそれのある部分には、ばり、かえり及び鋭い突起があつてはならない		—	—	—
④取って	13.表示	ハンドル形電動車椅子には、容易に消えない方法で次の事項を表示する また、容易に認識できる大きな文字で、見やすい箇所に表示する i)本体の持ち上げ可能な部分の明示		ISO7176-15	8	車椅子には、以下について永続的に表示する a)メーカー名及び住所 b)車椅子の型式名称及びシリアル番号 c)製造年 d)注意及び警告 e)使用者最大体重
				ISO TR 13570-1	6.2.2 7.2.7	トラブル時にはarmrestとfootrestを使って車椅子及びその使用者を持ち上げることを前提にそれらの強度が求められる。

JIS T9208 における星数の表示

JIS T9208 において、「旋回安定性」、「段差乗越性」、「回転性能（小回り性）」については、それぞれの性能において 3 段階に区分され、その星数を表示する。

（１）旋回安定性

斜面上での旋回における動的安定性評価において、

- 1) 3° の斜面で試験した結果が下表の得点 2 以上の場合は星 1 つ
- 2) 6° の斜面で試験した結果が下表の得点 2 以上の場合は星 2 つ
- 3) 10° の斜面で試験した結果が下表の得点 3 以上の場合は星 3 つ

（２）段差乗越性

最高速度での段差乗り上げ走行試験における動的安定性評価において、

- 1) 12mm の段差で試験した結果が下表の得点 2 以上の場合は星 1 つ
- 2) 25mm の斜面で試験した結果が下表の得点 2 以上の場合は星 2 つ
- 3) 50mm の斜面で試験した結果が下表の得点 2 以上の場合は星 3 つ

（３）回転性能（小回り性）

- 1) 直角路走行性能試験で、切返しなしで 1.2m の直角路を曲がれる場合は星 1 つ
- 2) 直角路走行性能試験で、5 回まで切返しで 0.9m の直角路を曲がれる場合は星 2 つ
- 3) 回転性能がタイプⅡの場合は星 3 つ

表 ハンドル形電動車椅子の安定性採点方法

安定性	観察された動的状況	得点
傾かない	不安定な側の車輪が、少なくとも一つ試験平面上に残る。	3
一時的な傾き	不安定な側のすべての車輪が接触を失い、試験平面上に戻る。転倒防止装置は試験平面に接触しない。	2
転倒防止装置で支える	不安定な側の全ての車輪がもち上がり、ハンドル形電動車椅子の転倒防止装置が試験平面に接触し、転倒防止装置としての機能を果たす。ハンドル形電動車椅子は転倒防止装置上に乗ったままになる。	1
完全な転倒	制止装置又は試験に関わる使用者によって支えられなかった場合、ハンドル形電動車椅子は完全に傾斜する（最初の定位置から使用者によって支えられなくても、90° 以上の傾斜）。	0



図 星表示の例

ハンドル形電動車椅子のスペック一覧表（電安協会員メーカー）

商品名	マイピア										ラケータースマイル	ET4D	セニアカー	タウンカート	スーパーポルカー	スーパーポルカー	S837 スマートバル	モンパル
型式	BT30	BT40	BT4	BT41	BT4B	ES410	ET4D7	ET4E7	TC1A4	SPK-4300N	SPK-4500	S837	ML200					
全長	1,175mm	1,195mm	1,090mm	1,195mm	1,190mm	1,195mm	1,190mm	1,190mm	1,120mm	1,110mm	1,190mm	1,190mm	1,190mm					
全幅	650mm	650mm	550mm	650mm	560mm	650mm	650mm	650mm	650mm	590mm	665mm	610mm	595mm					
全高	1,055mm	1,065mm	1,070mm	1,080mm	1,080mm	1,080mm	1,080mm	1,080mm	1,090mm	1,025mm	1,070mm	1,020mm	1,045mm					
最小回転半径	1,240mm	1,460mm	1,250mm	1,460mm	1,290mm	1,460mm	1,450mm	1,450mm	1,100mm	1,250mm	1,500mm		1,430mm					
最高速度	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h					
質量（バッテリー含む）	98kg	107kg	89kg	97kg	89kg	97kg	100kg	83kg	88kg	69kg	111kg	64kg	115kg					
バッテリー	シールド/12V22Ah×2個	シールド/12V×32Ah×2個	シールド/12V×24Ah×2個	24V×390W×1個	24V×270W×1個	24V/390W×1個	DC24V360W×1個	DC24V360W×1個	DC24V180W×2個	12V20Ah	12V32Ah	12V 18.7Ah×2個	12V35Ah×2個					
最大使用者体重	100kg	100kg	75kg			100kg	100kg	100kg	75kg	100kg	100kg							
製造者	株式会社アテックス										福伸電機株式会社				ホンダ技研工業			
TIASコード	00228-000018	00228-000014	00228-000020	00228-000026	00228-000025	00069-000017	00152-000022	00152-000021	00152-000016	0168-000012	0168-000022	00200-000506	00433-000004					
国家公安委員会形式認定	交K 10-11	交K 10-10	交K 10-24	交K 16-3	交K 16-1	交K 16-5	交K 14-1	交K 14-2	交K10-4	交K 10-15	交K 10-16	交K 14-3	交K 05-14					
販売開始年	平成20年6月	平成19年5月	平成23年3月	平成28年5月	平成28年5月	平成28年8月	平成26年2月	平成26年2月	平成17年10月	平成15年7月	平成20年7月	平成26年3月	平成18年3月					
改良型スリッカー・発行枚数	—	—	—	—	—	—	—	—	34台	—	—	—	—					
商品写真																		

ハンドル形電動車のスペック一覧表（電気協非会員メーカー）

商品名	速歩スマイル	速歩スキップneo	Luzte	FR108-4S2bJ	MOBILE α	MOBILE 三輪	バレル	Cher	ブチカ	エコスルー	スマイリー	ハイパワー	パフオーマー	ライトファイト	ツーリングフォー	ロードスター
型式	S8Y4I	SH02			WT-14g		H100-1	M4028MAX	TE-787MA	TE-888AB	TE-888SLUB	TE-J0B	TE-888RCB	TE-K09	TE-888J4B	TE-888IX
全長	1,195mm	1,090mm	981mm	1,195mm	1,040mm	970mm	1,160mm	1,190mm	1,020mm	1,170mm	1,185mm	1,190mm	1,190mm	1,050mm	1,160mm	1,18mm
全幅	650mm	560mm	565mm	690mm	550mm	500mm	670mm	690mm	430mm	690mm	690mm	690mm	690mm	560mm	663mm	600mm
全高	1,080mm	1,080mm	987mm	940mm	900mm	880mm	1,030mm	1,020mm	870mm	1,040mm	1,080mm	1,065mm	1,050mm	880mm	1,032mm	1,080mm
最小回転半径	1,460mm	1,250mm	900mm	1,200mm	1,100mm	800mm	1,050mm	1,250mm	800mm	1,200mm	1,500mm	1,500mm	1,560mm	1,150mm	1,860mm	1,460mm
最高速度	6.0km/h	6.0km/h	5.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h	6.0km/h
質量（バッテリー含む）	97kg	89kg	27.5kg	85.5kg	51.5kg	49kg	62.5kg	63kg	40kg	86kg	100kg	117g	85kg	56kg	122kg	89kg
製造者	株式会社セリオ	フリライダー（台湾）	ショウブライダー													
TIASコード	00020-000044	00020-000045	01410-000003	00071-000004	00071-000004	00971-000002	01247-000002	01599-000001	01113-000010	01113-000006	01113-000005	01113-000004	01113-000007	01113-000011	01113-000012	01113-000013
国家公安委員会型式認定	交K 16-4	交K 16-2	交K 14-4	交K 09-01	交K 04-14	交K 15-5	交K 14-7	交K 11-3	交K 08-8	交K 08-7	交K 09-9	交K 08-10	交K 09-7	データなし	データなし	データなし
販売開始年	平成26年6月	平成28年6月	平成25年4月	平成21年8月	平成25年4月	平成25年4月	平成26年12月	平成20年10月	平成20年10月	平成20年10月	平成20年10月	平成20年10月	平成20年10月	平成20年10月	平成20年10月	平成26年1月
改良型メーカー発行枚数	—	—	6台	3台	—	—	—	—	1台	—	—	—	—	—	—	—
商品写真																

標準形電動車椅子のスペック一覧表

[illegible]

手動式車椅子のスペック一覧表

商品名	KARL 自操型	KARL 介助型	KARL II	KARL II (介助型)	スライダーチェア
型式	KW-90	KW-903P	KW-801	KW-803	KW-SR1
全長	940mm	940mm	940mm	940mm	1,030mm
全幅	630mm	605mm	565mm	510mm	540mm
全高	850mm	850mm	860mm	860mm	860mm
シート幅	400mm	400mm	395mm	395mm	400mm
シート奥行	400mm	400mm	400mm	400mm	400mm
シート高さ	430mm	430mm	430mm	430mm	410mm
質量	9.8kg	9.0kg	10.3kg	9.2kg	15.8kg
製造者	片山車椅子製作所				
TIASコード	00064-000030	00064-000031	00064-000032	00064-000033	00064-000024
国家公安委員会形式認定	—	—	—	—	—
販売開始年	平成19年10月	平成19年10月	平成25年3月	平成25年3月	平成17年10月
希望小売価格	¥68,000	¥68,000	¥98,000	¥98,000	¥188,000
福祉用具買入価格（総額価格）	¥4,800	¥4,800	¥5,000	¥5,000	¥7,000
福祉用具買入価格（平均価格）	¥4,420	¥4,390	¥4,850	¥4,920	¥7,200
出荷台数	449台	251台	75台	90台	23台
商品写真					

鉄道における車椅子利用者の利用実態調査

車椅子での利用状況について

問 1 .利用時の事前連絡

- ☐ ① 事前連絡が必要 ☐ ② 事前連絡は不要 ☐ ③ 駅により対応が異なる

問2. 駅での乗車案内

- ☐ ① 必ず乗車案内を行う
- ☐ ② 申し出があれば乗車案内を行う（介助なしでも利用が可能）
- ☐ ③ その他（

問3.車椅子の年間利用者数（通勤型＝デッキなし車両への乗車）

	手動式車椅子	電動式	うちジョイスティック形	うちパドル形	左記の利用者数
日本人利用者	人	人	人	人	□ ① 実数 □ ② 概数
外国人利用者	人	人	人	人	

- ☐ 人数は把握していない (※日本人と外国人を分けてカウントしていない場合は日本人の欄に記入し、外国人の欄に斜線を引いてください)

問4.車椅子の年間利用者数（デッキ付き＝新幹線のように客室と出入口が分離された車両への乗車）

	手動式車椅子	電動式	うちジョイスティック形	うちパドル形	左記の利用者数
日本人利用者	人	人	人	人	☐ ① 実数 ☐ ② 概数
外国人利用者	人	人	人	人	

- ☐
- 人数は把握していない (※日本人と外国人を分けてカウントしていない場合は日本人の欄に記入し、外国人の欄に斜線を引いてください)

問5.乗車を断ったハンドル形電動車椅子の利用者数

() 人 → (理由:)

ハンドル形電動車椅子利用者への対応状況について

問 6. ハンドル形電動車椅子での利用可否 (※①と回答した場合は問 7 以降を回答。②と回答した場合は問 17 へ。)

- ☐ ① 利用可能（利用できる駅がある） ☐ ② 利用不可（利用できる駅はない）

問7.ハンドル形電動車椅子での利用条件（利用者の条件）

- ☐ ① 条件なし ☐ ② 補装具給付者等 ☐ ③ その他（ ）

問 8.ハンドル形電動車椅子で乗車可能なデッキ付き車両の状況について

- ☐ ① 全車両乗車可能
- ☐ ② 一部乗車可能→（車両名： ）
- ☐ ③ 乗車不可 →（理由： ）
- ☐ ④ デッキ付き車両は保有していない

問 9.ハンドル形電動車椅子でのデッキ付き車両への乗車制限（ハンドル形電動車椅子の条件）

- ☐ ① 制限なし
- ☐ ② 条件付きで乗車可能（特定形式のみ乗車可能等）→（条件内容： ）

問 10.国土交通省が取りまとめた車椅子の構造要件の設定について（※問 9 で②と回答の場合のみ）

- ☐ ① 要件を変更していない
- ☐ ② 要件を緩和している → 理由（ ）
- ☐ ③ その他 → 具体的な内容（ ）

問 11.利用要件を緩和もしくは設定しないことで生じる問題（※問 10 で②もしくは③と回答の場合のみ）

- ☐ ① 問題はない
- ☐ ② 問題がある →（内容： ）

問 12.ハンドル形電動車椅子利用者に対する利用時の確認（利用対象者であることの確認）

- ☐ ① 毎回確認をしている ☐ ② 必要に応じて確認をしている ☐ ③確認はしていない

問 13.上記の確認体制（誰が、どこで、どのように実施しているか）（※問 12 で①もしくは②と回答の場合のみ）

（確認体制： ）

問 14.鉄道利用ステッカー（各鉄道事業者が発行する利用証明書代わりのステッカー）発行状況

- ☐ ① 発行している → これまでの発行枚数（ ）枚
- ☐ ② 発行していない
- ☐ ③ ステッカーの存在を知らない



問 15.現場での対応事例・工夫及び利用者からの意見

問 16.事故・トラブル等発生の実態（例：ホーム上でのトラブルの原因及び利用者の属性 等）

--

その他

問 17.ハンドル形電動車椅子と聞いてイメージするタイプはどちらですか

		ハンドル形電動車椅子 をはじめて知った

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入者名	
ご所属	
ご連絡先（TEL）	
ご連絡先（Email）	

※ この調査票に記入された内容は、今回の調査目的以外には使用いたしません。また、記入いただいた内容をそのまま公開することはありません。

鉄道の利用実態・運用実態に関する調査結果

[illegible]

連番	車椅子での利用状況		ハンドル形電動車椅子利用者への対応状況										現場での対応事例・工夫及び利用者からの意見	事故・トラブル等発生時の対応
	利用時の事故連絡が異なる	駅での乗車案内	年間利用者数	利用可否	利用条件	乗車可能なデッキ付き車両	ハンドル形でのデッキ付き車両への乗車制限	構造要件の認定	利用時の確認	確認体制	鉄道利用ステッカー発行枚数			
17	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	概数	185,340人(手動車椅子) 113,556人(ｼﾞｬｸﾞｲﾝｸﾞ) 6,008人(ｼﾞｬｸﾞｲﾝｸﾞ)	概数	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
18	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
19	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	係員配置駅では必ず案内、無配置駅では係員を派遣し出向して案内を実施。ただし、申し出なしで利用する利用者もいる。	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
20	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	基本的に乗車案内を行うが、介助者同伴の場合申し出がなく気づかない場合もある。案内を行わないこともある。	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
21	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	概数	2,400人(電動車椅子全体)	把握せず	把握せず	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
22	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	概数	20,000人(手動車椅子) 1,000人(ｼﾞｬｸﾞｲﾝｸﾞ)	基本的には必ず乗車案内を行うが、介助なしでご利用になる方もいる。	30人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
23	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
24	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
25	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	概数	2,400人(電動車椅子全体) 3,800人(ｼﾞｬｸﾞｲﾝｸﾞ)	-	1人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
26	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	実数	47,362人(車椅子全体)	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
27	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	介助なしでも利用可能だが、必ず声かけを行う。	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
28	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	概数	190,000人(車椅子全体)	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
29	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	実数	62,884人(手動車椅子) 69,300人(電動車椅子全体)	プーラーラインでは必ず乗車案内を行う。グリーンラインでは申し出があれば乗車案内を行う。	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
30	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	実数	136,726人(手動車椅子) 132,812人(ｼﾞｬｸﾞｲﾝｸﾞ) 7,270人(ｼﾞｬｸﾞｲﾝｸﾞ)	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
31	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	実数	784,382人(車椅子全体)	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
32	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
33	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	実数	60,808人(手動車椅子) 3,197人(電動車椅子全体)	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
34	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	実数	557人(車椅子全体)	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
35	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
36	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	-	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
37	必要	駅により対応が異なる	必ず行う	-	把握せず	-	0人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	
38	不要	駅により対応が異なる	必ず行う	概数	2,000人(車椅子全体)	申し出がなくとも、気づいた場合は乗車案内を実施。	1人	利用可能	乗車不可	乗車不可	-	発行していない	-	

車椅子での利用状況		ハンドドル形電動車椅子利用者への対応状況											
運用	利用時の 事前連絡	駅での乗車案内	年間利用者数	乗車を断った利用者数	利用可否	利用条件	乗車可能な デッキ付き車両 への乗車制限	構造要件の指定	利用時の確認	確認体制	鉄道利用ステッ カー発行枚数	現場での対応事例・工夫及び 利用者からの意見	事故・トラブル等発生の実態
39	不要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	把握せず	利用可能	条件なし	保有していない	-	確認はしていない	-	発行していない	エレベーターに入りきらないハンド ドル形電動車椅子を利用の場合のみ が重くウィリー状態となり、転倒 した事故が発生している。以後は、 駅員の移動であれば、杖を利用の上、 係員、運転士、指令の連携により、 徒歩に切り替えて乗車案内を行 う。	
40	不要	必ず行う	-	6,715人(手動車椅子) 3,581人(電動車椅子全体)	利用可能	条件なし	保有していない	-	確認はしていない	-	ステッカーを知 らない	車椅子専用スペース係員による乗 車を行う。	
41	駅により対応 が異なる	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	把握せず	利用可能	条件なし	保有していない	-	必要に応じて確認	利用の電話連絡の際に確認。	発行していない	-	
42	必要	必ず行う	-	24人(手動車椅子) 30人(手動車椅子)	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	
43	駅により対応 が異なる	必ず行う	-	0人(電動車椅子全体) 2人(介助車椅子)	利用可能	その他	保有していない	-	確認はしていない	-	発行していない	-	
44	必要	必ず行う	-	0人(介助車椅子) 0人(電動車椅子全体)	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	
45	必要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	120人(手動車椅子) 5人(電動車椅子全体)	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	階段的な問題(階段横の階段、ホー ム～車道のステップ)で大型の電動 車椅子も通っている状況。ホームの ラッチも車椅子が通れない所もあ る。
46	必要	必ず行う	-	5人(手動車椅子) 1人(介助車椅子)	利用可能	その他	一部乗車可能	変更していない	毎回確認	本社が電話により問い合わせ。	発行していない	-	
47	駅により対応 が異なる	必ず行う	-	0人(介助車椅子) 10人(手動車椅子)	利用可能	補綴員乗付者等	保有していない	-	確認はしていない	-	ステッカーを知 らない	-	
48	必要	必ず行う	-	0人(介助車椅子) 101人(手動車椅子)	利用可能	その他	保有していない	-	毎回確認	駅係員が改札入場時に確認(ただし 実績なし)。	発行していない	-	
49	必要	必ず行う	-	0人(介助車椅子) 70人(介助車椅子)	利用不可	-	保有していない	-	確認はしていない	-	ステッカーを知 らない	-	
50	必要	必ず行う	-	把握せず	利用不可	-	保有していない	-	毎回確認	電話または駅で確認。	発行していない	-	
51	必要	必ず行う	-	把握せず	利用不可	-	保有していない	-	毎回確認	電話または駅で確認。 乗車を案内して乗椅子対応してい る。スロープを手配し対応してい る。	発行していない	-	
52	駅により対応 が異なる	必ず行う	-	0人	利用可能	条件なし	保有していない	-	確認はしていない	-	発行していない	-	
53	必要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	把握せず	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	
54	必要	必ず行う	-	6,581人(手動車椅子) 6,033人(介助車椅子) 3人(介助車椅子)	利用可能	補綴員乗付者等	保有していない	-	毎回確認	駅係員が改札口でステッカーの貼付 を確認。	発行していない	-	ステッカーのないハンドドル形電動 車椅子が、他社線からの乗り継ぎで下 車する際など、ステッカーのチェッ クが形骸化している。
55	必要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	把握せず	利用可能	条件なし	保有していない	-	毎回確認	駅係員が乗車乗入時または改札口 にて降車駅の確認等の声かけをして 確認。	発行していない	駅係員が声をかけし、列車乗車時の安 全確認を行っている。	事故・トラブル等は発生しておりま せん。
56	必要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	5,523人(手動車椅子) 4,982人(電動車椅子全体)	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	-	0枚	-	
57	必要	必ず行う	-	把握せず	利用可能	補綴員乗付者等	保有していない	-	毎回確認	駅係員が鉄道施設利用証ステッカー の有無を確認。	発行していない	-	
58	駅により対応 が異なる	駅人駅では必ず、無人駅で は申し出があれば案内を行う。	-	把握せず	利用可能	補綴員乗付者等	保有していない	-	毎回確認	駅係員が改札口でステッカーの貼付 を確認。	2枚	-	
59	必要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	5,000人(手動車椅子) 4,000人(電動車椅子全体)	利用可能	補綴員乗付者等	保有していない	-	毎回確認	駅係員の目視または改札モニターに よる確認。 「ステッカーを貼り忘れた」と言 い、ステッカーなしで利用を希望す る利用者にに対しては、今回のみの対 応として利用を希望せざるを得ない ケースがある。	発行していない	-	
60	駅により対応 が異なる	必ず行う	-	30人(手動車椅子) 115人(電動車椅子全体)	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	
61	必要	必ず行う	-	10人(手動車椅子) 10人(手動車椅子)	利用不可	-	乗車不可	-	確認はしていない	-	発行していない	-	
62	必要	必ず行う	-	0人(介助車椅子) 0人(電動車椅子全体)	利用可能	補綴員乗付者等	保有していない	-	毎回確認	駅係員が乗車乗入時に交付したステッ カーを確認。	発行していない	-	
63	駅により対応 が異なる	駅人駅では必ず、無人駅で は申し出があれば案内を行う。	-	把握せず	利用不可	-	保有していない	-	-	-	ステッカーを知 らない	-	
64	駅により対応 が異なる	必ず行う	-	把握せず	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	
65	必要	申し出があれば行う (介助なしで利用可)	-	把握せず	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	

車椅子での利用状況		ハンドルの形電動車椅子利用者への対応状況												
運賃	利用時の乗車経路	駅での乗車案内	年間利用乗客数	乗車を断った利用乗客数	利用可否	利用条件	乗車可能なデッキ付き車両	ハンドルの形でのデッキ付き車両への乗車制限	乗降条件の指定	利用時の確認	確認体制	鉄道利用ステップカーの乗降状況	現場での対応事例・工夫及び利用者からの意見	事故、トラブル等発生の実態
66	駅により対応が必要なる	必ず行う	40人(手動車椅子) 48人(リフト車椅子) 1人(介助車椅子)	概数	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	毎回確認	駅係員が改札口からホーム(乗車)まで付き添い。	発行していない	ハンドルの形電動車椅子利用時の乗降の状況を確認している。	-
67	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	確認はしていない	-	ステッカーを貼らない	-	-
68	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	0人	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	確認はしていない	-	発行していない	乗客利用時には必ず声をかけ、乗客利用時に必要とする対応を実施している。	乗客利用時に必要とする対応を実施している。
69	駅により対応が必要なる	必ず行う	0人	0人	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	毎回確認	駅係員が改札口でステッカーを確認。	発行している	-	-
70	駅により対応が必要なる	必ず行う	14人(手動車椅子) 2人(リフト車椅子) 0人(介助車椅子) 14人(手動車椅子) 19人(リフト車椅子) 0人(介助車椅子)	概数	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
71	駅により対応が必要なる	必ず行う	14人(手動車椅子) 19人(リフト車椅子) 0人(介助車椅子)	概数	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	毎回確認	現場にて交付証明書等があるか確認。	発行していない	-	-
72	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
73	駅により対応が必要なる	必ず行う	数人程度(車椅子全体)	概数	利用可能	その他	保有していない	-	-	毎回確認	お客様より連絡があった場合、エレベーターの設置を確認して欲しいという要望がある。	発行していない	-	-
74	駅により対応が必要なる	必ず行う	10人(手動車椅子) 0人(電動車椅子)	概数	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
75	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	確認はしていない	-	ステッカーを貼らない	-	-
76	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	0人	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
77	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用不可	-	乗車不可 保有していない	-	-	-	-	発行していない	-	-
78	駅により対応が必要なる	必ず行う	44人(手動車椅子) 94人(リフト車椅子) 0人(介助車椅子)	概数	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
79	駅により対応が必要なる	必ず行う	33人(車椅子全体)	実数	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	確認はしていない	-	発行していない	-	-
80	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	毎回確認	案内係員担当が乗車まで確認。	発行していない	-	-
81	駅により対応が必要なる	必ず行う	15人(車椅子全体)	概数	利用不可	-	保有していない	-	-	毎回確認	-	-	-	-
82	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	0人	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	-	-	発行していない	-	-
83	駅により対応が必要なる	必ず行う	50人(手動車椅子) 10人(リフト車椅子) 10人(手動車椅子) 0人(介助車椅子)	概数	利用不可	乗車不可	保有していない	-	-	-	-	発行していない	-	-
84	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	毎回確認	駅で乗客乗降を受け取る際に確認。	発行していない	停泊場のバリアフリー化の要望がある。	-
85	駅により対応が必要なる	必ず行う	3人(リフト車椅子) 2人(介助車椅子)	概数	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	-	-	発行していない	-	-
86	駅により対応が必要なる	必ず行う	900人(手動車椅子) 0人(電動車椅子)	概数	利用可能	その他	保有していない	-	-	毎回確認	駅係員が改札口で乗車区間、介助の要否等の声かけ。	発行していない	-	-
87	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	0人	利用可能	その他	保有していない	-	-	確認はしていない	-	発行していない	-	-
88	駅により対応が必要なる	必ず行う	30人(手動車椅子) 0人(電動車椅子)	概数	利用可能	その他	保有していない	-	-	確認はしていない	-	発行していない	事前に要請があり、その都度対応している。	-
89	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	確認はしていない	-	発行していない	当該駅係員が改札口で電動車椅子の乗降上、降車時を確認している。無人駅が多く、またスロープを整備した駅が少ないため、利用時については事前に相談の上で利用してもらっている。	当該駅係員が改札口で電動車椅子の乗降上、降車時を確認している。無人駅が多く、またスロープを整備した駅が少ないため、利用時については事前に相談の上で利用してもらっている。
90	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	0人	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
91	駅により対応が必要なる	必ず行う	15人(手動車椅子) 5人(リフト車椅子) 0人(介助車椅子)	概数	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	-	-	-
92	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用不可	-	保有していない	-	-	-	-	発行していない	受付時に利用当日提示するよう案内し、当日は係員が確認。	-
93	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	0人	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	毎回確認	乗客乗降者より連絡があった場合、エレベーターの設置を確認して欲しいという要望がある。	発行していない	-	-
94	駅により対応が必要なる	必ず行う	0人	0人	利用可能	乗客乗降者等	保有していない	-	-	毎回確認	受付者(係員)が、受付時に利用客本人に確認。	発行していない	-	-
95	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	確認はしていない	-	ステッカーを貼らない	-	-
96	駅により対応が必要なる	必ず行う	把握せず	-	利用可能	条件なし	保有していない	-	-	確認はしていない	-	ステッカーを貼らない	-	-

[illegible]

車椅子での利用状況		ハンドルの形電動車椅子利用者への対応状況											
運営	利用時の事前連絡	駅での乗車案内	年間利用者数	乗車を断った利用者数	利用可否	利用条件	乗車可能なデッキ付き車両への乗車制限	構造要件の設定	利用時の確認	確認体制	鉄道利用ステッカー発行枚数	現場での対応事例・工夫及び利用者からの意見	事故・トラブル等発生の実態
127	駅により対応が異なる (介助なしで利用可)	－	把握せず	－	利用可能	その他	－	－	必要に応じて確認	－	ステッカーを知らない	－	ハンドルの電動自転車については低床車両に必要はないとあり、特に大きな問題はありません。
128	駅により対応が異なる 必ず行う	－	4人(車椅子全体)	0人(車椅子の構造上、利用できる人はほとんどない)	利用可能	その他	－	－	確認はしていない	－	発行していない	－	－
129	駅により対応が異なる 必ず行う	－	0人	－	利用不可	－	－	－	必要に応じて確認	－	発行していない	－	なし
130	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	－	利用可能	条件なし	－	－	毎回確認	－	発行していない	－	特になし
131	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	－	利用可能	条件なし	－	－	毎回確認	係員もしくは車掌が声かけ	－	－	－
132	駅により対応が異なる (介助なしで利用可)	－	10人(手動車椅子) 3人(電動車椅子全体)	0人	利用不可	－	乗車不可	－	－	－	－	－	－
133	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	0人	利用不可	－	－	－	確認はしていない	－	発行していない	－	他に乗り換える際は事前に通問し、協力をお願いしている。
134	駅により対応が異なる 必ず行う	－	3,334人(車椅子全体)	0人	利用不可	－	－	－	－	－	－	－	－
135	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	－	利用不可	－	－	－	－	－	－	－	－
136	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	0人	利用不可	－	－	－	－	－	－	－	－
137	駅により対応が異なる その他	－	85人(車椅子全体)	不明	利用不可	－	－	－	－	－	－	－	－
138	駅により対応が異なる (介助なしで利用可)	－	50人(手動車椅子) 0人(電動車椅子)	－	利用不可	－	－	－	－	－	－	－	－
139	駅により対応が異なる 必ず行う	－	10人(手動車椅子) 1人(電動車椅子)	0人	利用可能	条件なし	－	－	－	－	ステッカーを知らない	－	－
140	駅により対応が異なる (介助なしで利用可)	－	0人(手動車椅子) 600人(車椅子全体)	－	利用可能	その他	－	－	確認はしていない	－	発行していない	－	－
141	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	0人	－	－	－	－	－	－	－	－	－
142	駅により対応が異なる 必ず行う	－	把握せず	不明	利用不可	－	－	－	毎回確認	－	－	－	－
143	駅により対応が異なる (介助なしで利用可)	－	4人(手動車椅子) 0人(電動車椅子)	0人	利用可能	条件なし	－	－	毎回確認	－	ステッカーを知らない	－	事前に連絡があり、介助者等での対応が難しい場合、営業課員が現地に付き添っている。

路線バスにおける車椅子利用者の利用実態調査

車椅子での利用状況について

問 1.車椅子で利用可否（ノンステ・ワンステ車の場合）

☐ ① 利用可能

☐ ② 利用不可

☐ ③ その他（）

問 2 .利用可能な車両の条件

☐ ① 条件なし

☐ ② 条件がある（）

→ ※ポンチョは利用不可・ワンステは利用不可等

問 3.利用可能な車椅子のタイプ（可能なもの全てに✓してください）

☐ ① 手動式車椅子

☐ ② 電動車椅子

☐ ③ ハンドル形電動車椅子（シニアカー）

車椅子のタイプ

電動車椅子	ハンドル形電動車椅子（シニアカー）
	

問 4 .利用時の事前連絡

☐ ① 事前連絡が必要

☐ ② 事前連絡は不要

☐ ③ その他（）

問 5.車内での車椅子の固定

☐ ① 必ず行う

☐ ② 行わない場合がある（理由：）

問 6 .車椅子の年間利用者数

	手動式車椅子	電動式車椅子	うちハンドル形電動車椅子（シニアカー）	左記の利用者数
利用者数	人	人	人	☐ ① 実数 ☐ ② 概数

☐ 人数は把握していない ※タイプ別に利用者数を把握していない場合は総数でご記入の上、その旨コメントをお願いします

問 7.乗車を断ったハンドル形電動車椅子（シニアカー）の利用者数

（）人 → （理由：）

問 8.事故・トラブル等発生の実態（例：車内での他の乗客とのトラブル等）

問 9.現場での対応事例・工夫及び利用者からの意見

--

問 10.車椅子利用者への対応に関する課題等

--

保有車両に関する情報

問 11.乗合バスの保有車両数（高速バスを除く）

	台 数	備 考（ポンチョ・ローザ等の小型車、連節バス等の特記事項があればご記入ください）
ツーステップ	台	
ワンステップ	台	
ノンステップ	台	

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

御社名	
ご記入者名	
ご所属	
ご連絡先（TEL）	
ご連絡先（Email）	

※ この調査票に記入された内容は、今回の調査目的以外には使用いたしません。また、記入いただいた内容をそのまま公開することはありません。

路線バスにおける車椅子利用者の利用実態

[illegible]

福祉機器（用具）の制度面での位置づけ

介護保険制度による貸与と補装具費としての支給

介護保険制度の要介護者もしくは要支援者で、身体障害者手帳保有者が車椅子、歩行器等、補装具と同じ用具を利用する場合、標準的な既製品で対応できる場合は介護保険法に基づき貸与される。しかしながら、障害者の身体状況により個別に対応することが必要との判断がなされた場合は、障害者総合支援法に基づく補装具費として支給される。

介護保険制度による福祉用具貸与

介護保険制度による福祉用具貸与を受ける場合、利用者は市町村が実施する要介護認定を受ける必要がある。認定を受けた後は、ケアマネージャー、地域包括センター等に相談の上で福祉用具を取り扱う指定事業者を決定し、福祉用具専門相談員等の指導・助言を受けて福祉用具を選定し、指定事業者と貸与契約を締結する。

利用者の費用負担は1割であるが、要介護度により限度額が定められており、これを超えるものの利用を希望する場合は自己負担となる。

補装具費支給制度

補装具とは、障害者総合支援法に基づき支給されるもので、以下のように定義される。

- ①身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完・代替するもので、障害個別に対応して設計・加工されたもの
- ②身体に装着して日常生活又は就学・就労に用いるもので、同一製品を継続して使用するもの
- ③支給に際して専門的な知見を要するもの

補装具費の支給を受ける場合は、申請時点で身体障害者手帳を所持している、もしくは障害者総合支援法施行令で定められる難病等で、補装具費の支給が必要な状況と認められる必要がある。支給は各区市町村が行い、世帯の収入状況等により負担上限月額が異なる。

海外で 사용되는 ハンドル形電動車椅子のスペック一覧表

メーカー	TGA	TGA	Drive Medical	TGA	Pride Mobility	Pride Mobility	Drive Medical	Van Os Medical	Heartway	Pride Mobility
機種名	Superlight RWD [heavy duty battery]	Superlight RWD [standard battery]	Rio Lite	Buddy	Go-Go Elite Traveller (3W) (17 Amp)	Go-Go Elite Traveller (3W) (12 Amp)	Prism 3	Travelux Boost 3	S33 Picnic	Go-Go Elite Traveller Plus (3W)
バス			○		○	○	○			○
CPT			○		○	○	○			○
車輪数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
クラス	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全長 (mm)	1140	1140	990	1100	946	946	950	1020	1040	1016
全幅 (mm)	620	620	550	610	495	495	470	540	535	537
重量(kg) パットリード	64	54	37	36	58	52	42	46	40	66
回転半径 (mm)	750	750	770	780	838	838	858	860	860	876



CPT とは…Confederation of Passenger Transport UK (英国旅客輸送連盟、英国公共交通連盟) の略

※CPT要件…全長1,000mm以下×幅600mm以下
※低床バスの要件…全長1,000mm以下×幅600mm以下、回転半径1,200mm以下
※表中のアスタリスクは、2013年時点で廃盤の機種

メーカー	Electric Mobility	Kudos	Drive Medical	Roma Medical	Roma Medical	Roma Medical	Heartway	Van Os Medical	Van Os Medical	Freerider
機種名	Rascal Eco 3*	AutoGo	Kite 3 Wheel	Cameo 3*	Cameo 4*	Vegas	PT3 Nomad 3	Travelux Zoom	Travelux Zoom 4	Knightsbridge3S
バス	○		○	○	○					
CPT	○		○	○	○					
車軸数	3	4	3	3	4	4	3	3	4	3
クラス	2	2	2	2	2	2	-	2	2	-
全長 (mm)	1000	1070	965	950	1000	1050	1100	1050	1050	1150
全幅 (mm)	560	550	480	560	560	570	600	590	590	615
重さ(kg) バッテリー込	42	90	40	43	43	46	54	57	57	75
回転半径 (mm)	880	890	915	940	940	940	940	950	950	960



メーカー	Electric Mobility	Monarch	Roma Medical	Roma Medical	Electric Mobility	Freerider	Freerider	Advanced Vehicle Concepts	Advanced Vehicle Concepts
機種名	Micro Balance	Sunrunner 3	Sovereign 3	Whisper	Rascal 600B*	Luggie	Luggie Elite	Quingo Compact [without basket]	Quingo Compact [with basket]
バス	○	○		○		○	○		
CPT	○	○		○		○	○		
車輪数	3	3	3	3	3	4	4	5	5
クラス	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全長 (mm)	980	1000	1150	940	1170	982	982	1000	1030
全幅 (mm)	520	560	600	430	635	455	455	540	540
重量(kg) バッテリー込	40	45	79	39	92	24	24	56	56
回転半径 (mm)	975	1000	1000	1000	1030	1038	1038	1040	1040



メーカー	Advanced Vehicle Concepts	Pride Mobility	Freerider	Freerider	Pride Mobility	Sunrise Medical	Kymco	TGA	TGA	Roma Medical
機種名	Quingo Air[without basket]	Colt Twin	Mayfair	Ascot 4	Go-Go ES 8 (12 Amp)	Sterling Little Star	Micro	Eclipse [heavy duty battery]	Eclipse [standard battery]	Altea 4*
バス						○	○	○	○	○
CPT						○	○	○	○	○
車輪数	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
クラス	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全長 (mm)	1070	1160	1190	1030	1022	960	980	1000	1000	1000
全幅 (mm)	560	560	610	510	495	500	470	480	480	550
重量(kg) バッテリー込	57	92	70	50	45	35	42	55	45	32
回転半径 (mm)	1040	1067	1070	1080	1086	1100	1100	1100	1100	1100



メーカー	Pride Mobility	Pride Mobility	Pride Mobility	Pride Mobility	Electric Mobility	Electric Mobility	Surrise Medical	Roma Medical	Freerider	Pride Mobility
機種名	Go-Go Elite Traveller 4 (12Amp)	Go-Go Elite Traveller 4 (17Amp)	Go-Go Elite Traveller LX(12 Amp)	Go-Go Elite Traveller LX (17 Amp)	Liteway 4	Liteway 4 Plus	Sterling Little Gem 2	Paris	Mini Ranger	Go-Go Elite Traveller Plus (4W)
バス	○						○		○	
CPT	○						○		○	
車輪数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
クラス	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全長 (mm)	1003	1003	1003	1003	1040	1050	980	1050	990	1023
全幅 (mm)	495	495	495	495	550	550	510	560	510	537
重量(kg) バッテリー込	54	62	52	63	48	56	40	56	50	66
回転半径 (mm)	1120	1120	1120	1120	1140	1140	1150	1150	1160	1162



メーカー	Monarch	One Rehab	One Rehab	Monarch	Electric Mobility	Electric Mobility	Electric Mobility	Van Os Medical	Monarch
機種名	Mix	Aerolite	Aerolite Plus	Hooker Scooter	Liteway Balance	Liteway Balance Plus	Rascal Eco 4*	Travelux Boost 4	Mobile
バス							○		○
CPT							○		○
車輪数	4	4	4	4	3	3	4	4	4
クラス	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全長 (mm)	1020	1020	1020	1100	1060	1067	1000	1020	990
全幅 (mm)	500	500	500	580	600	600	560	540	450
重量(kg) バッテリー込	32	42	39	35	52	54	45	46	23
回転半径 (mm)	1170	1170	1170	1170	1180	1180	1190	1200	1200



メーカー	Monarch	Drive Medical	Monarch	Monarch	Kymco	Kymco	Kymco	Heartway	Days Healthcare	Days Healthcare
機種名	Mini 4	Prism 4	Mini-Like	Superlite	Mini E	Mini LS	Mini S*	S11 Zen	ST3	ST1
バス	○									
CPT	○								○	○
車輪数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
クラス	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
全長 (mm)	950	1040	1040	1040	1080	1080	1080	1070	970	990
全幅 (mm)	470	480	560	510	520	520	520	580	520	505
重量(kg) バッテリー込	42	47	48	40	54	54	54	58	56	46
回転半径 (mm)	1200	1200	1200	1200	1220	1220	1220	1260	1270	1270



メーカー	Days Healthcare	Invacare	Pride Mobility	Pride Mobility	Roma Medical	Pride Mobility	Pride Mobility	Drive Medical	Pride Mobility
機種名	ST2	Lynx	Go-Go Elite Traveller Sport	Colt Nine	Colt ES10	Valencia	Colt Deluxe	Kite 4 Wheel	Colt Plus
バス									
CPT	○							○	
車輪数	4	4	4	4	4	4	4	4	4
クラス	2		2	2	2	2	3	2	2
全長 (mm)	990	1010	1092	1143	1194	1170	1194	965	1190
全幅 (mm)	505	505	540	560	572	585	560	480	560
重量(kg) バッテリー込	50	49	70	81	69	75	101	45	92
回転半径 (mm)	1270	1270	1283	1308	1321	1330	1334	1345	1370



メーカー	Drive Medical	Roma Medical	Heartway	Drive Medical	One Rehab	Kudos	Kudos	Electric Mobility	Pro Rider	Electric Mobility
機種名	Scout	Sorrento	S34 Pixl	Prism Sport	Komfi-Rider 6000 Deluxe	Megalite 6	Megalite 8	Ultralite 480	Freedom	Ultralite 380*
バス										
CPT			○							○
車輪数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
クラス	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2
全長 (mm)	1080	1200	995	1040	1175	1200	1200	1020	1041	960
全幅 (mm)	480	580	490	550	565	590	590	510	559	510
重量(kg) バッテリー込	44	85	44	52	79	64	82	41	34	37
回転半径 (mm)	1400	1430	1450	1475	1500	1565	1565	1620	1620	1620



メーカー	Kudos	Pro Rider	Electric Mobility	Electric Mobility	Electric Mobility	Pro Rider	Electric Mobility	Electric Mobility	Kudos
機種名	Megalite EQ	Easy Fold		Rascal Partner	Liteway 6		Liteway 8	Elite Portable	Megalite 4
バス									
CPT									
車椅数	4	4		4	4		4	4	4
クラス	2	2		2	3		3	2	2
全長 (mm)	1040	1118		1180	1200		1200	1016	1070
全幅 (mm)	560	559		600	590		590	508	560
高さ(leg) パッドリー込	53	39		48	64		82	34	56
回転半径 (mm)	1660	1670		1800	1830		1830	1850	2130



平成 19 年度調査研究を踏まえた現行の取り扱い

平成 19 年度の調査研究結果を踏まえ、ハンドル形電動車椅子の鉄道車両への乗車要件は現在以下のとおりとされている。

表 ハンドル形電動車椅子の鉄道車両への乗車要件

デッキ付き車両	【乗車可能なハンドル形電動車椅子】 ・改良型ハンドル形電動車椅子（認定要件として定められた①基本寸法、②直角路走行性能、③180 度の旋回に必要な回転寸法、④取って、⑤支援者が容易に判別できるクラッチ、⑥速度、⑦その他、の全てを満たした認定機種であること） 【乗車可能な車両】 ・東海道・山陽新幹線の N700 系車両と同程度以上の車椅子留置スペース（多目的室も含む）、車椅子対応トイレ、通路幅を有する車両 【利用者の要件】 ・補装具費支給制度または福祉用具貸与制度により支給を受けている者（利用者の要件を設定していない事業者もある）
通勤型車両（デッキなし）	【乗車可能なハンドル形電動車椅子】 ・特に要件の設定なし 【乗車可能な車両】 ・特に要件の設定はなし 【利用者の要件】 ・補装具費支給制度または福祉用具貸与制度により支給を受けている者（利用者の要件を設定していない事業者もある）
利用可能駅	段差解消駅のうち、ハンドル形電動車椅子の性能、重量に対応しているとして事業者が利用を認めている駅

ハンドル形電動車椅子の公共交通利用に関する調査検討 報告書

平成 29 年 3 月 31 日

■ 発 行

国土交通省 総合政策局 安心生活政策課

〒110-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
